

陳 情 番 号	陳情第7号
件 名	「75歳以上の医療費窓口負担2割化の中止を求める意見書」に関する陳情書
受付年月日	令和4年8月19日
回付委員会	厚生委員会
<p>(陳 情 要 旨)</p> <p>政府は、10月から75歳以上で一定以上の所得のある人の医療費窓口負担を1割から2割へと2倍にしている。75歳以上の高齢者の約2割に当たる約370万人、岐阜県では約5.9万人が負担増となる。</p> <p>コロナ禍、物価高騰、年金引下げにより生活が厳しい高齢者に、これ以上の負担増を強いれば、生活がますます困窮し、受診控えによる健康悪化が引き起こされることは必至である。</p> <p>既にコロナ禍で医療機関への受診及び介護サービスの利用の手控えが起きており、高齢者の健康悪化が懸念されている。全国保険医団体連合会が2021年9月に会員医療機関に行った調査では、医科の24.3%、歯科の48.4%で直近半年間に受診の遅れや重症化事例を経験していた。高齢者の深刻な健康悪化の事例も寄せられている。</p> <p>医療は早期診断、早期治療が基本であり、高齢者が抱える幾つもの疾患を重症化させないためには、安心して早期に医療機関を受診できる施策を取るべきであり、医療費窓口負担2割化は中止すべきである。</p> <p>以上のことから、75歳以上の高齢者に対する医療費窓口負担2割化の中止を求める意見書を日本政府に提出するよう陳情する。</p> <p style="text-align: right;">(意見書案文等掲載略)</p>	
結 果	令和4年9月22日 内容を了知する。